

手作り教室



会員は、幾つかの団体に分かれて定期的に手作り教室を開催、おしゃべりを楽しみながら、講師指導や相互研修を通じてスキル向上に努めています。

※表示内容は変更する場合がありますので、詳細はお問合せください。

団体名	場所・定例教室	対象作品・参加費
主婦たちの薔薇祭り	●名都野自治会館 ●毎月第1月曜日or第3月曜日 ※ご希望日を選択 (10:00~15:00) 《お問合せ》小泉 090-4076-6927	●古布細工 ●2,000円~8,000円 〈対象により材料費が異なる〉
三井つるし雛クラブ	●流山市民活動推進センター ●毎月第2土曜日 (10:00~15:00) 《お問合せ》三井 090-8026-1357	●つるし雛&縮緬細工 ●2,000円~3,000円 〈対象により材料費が異なる〉
豊台悠々サロン	●豊台自治会館 《野々下豊台3丁目》 ●随時(お問合せください) 《お問合せ》重 04-7146-0362	●折り紙&つるし飾り ●材料費のみ 〈随時により材料費が異なる〉
さちの会	●流山市民活動推進センター ●毎月第2金曜日 (10:00~15:00) 《お問合せ》長峰 090-1402-3240	●押し絵&手まり ●3,000円 〈材料費別〉
野崎亭	●野崎亭《野々下6丁目》 ●随時 《お問合せ》野崎 04-7143-0120	●縮緬細工 ●3,000円〈材料費別〉
つわぶきの会	●野々下福祉会館 ●毎月第2金曜日 ① 9:30~12:30 ②9:30~15:00 《お問合せ》林 04-7164-1666	●つるし飾り ①3時間コース 2,000円 ②1日コース 4,000円
和(より)の会	●野々下福祉会館 ●毎月第4木曜日 (9:30~16:00) 《お問合せ》野間 04-7150-2355	●つるし飾り ●材料費のみ 〈3,000円程度〉

役員紹介

- 代表 小泉 尚子(流山市野々下)
- 副代表 宮崎 直子(流山市駒木台)
- 副代表 金山 美智子(柏市中新宿)
- 理事 重 トシコ(流山市野々下)
- 理事 三井 眞知子(柏市西山)
- 理事 武智 芙蓉子(流山市前ヶ崎)
- 理事 野間 和子(流山市西平井)
- 理事 井口 裕子(流山市東初石)
- 理事 香月 典子(流山市松ヶ丘)
- 理事 富岡 恒雄(流山市加)
- 監事 相馬 裕代(流山市北)



YouTube配信

当法人の前身「流山ひなまつりの会」が6年に亘って実施している「流山つるし雛ひな巡り」を始め、「七宝毬制作」「八角箱折り紙制作」「体験型インバウンドおもてなし」等の数々を、YouTube及び動画にて配信しています。百聞は一見に如かず、流山で繰り広げられている伝統和文化への取り組みを、当法人のホームページ(トップ/動画配信)で、貴方の目でご確認ください。



会員募集

当法人は、正会員と賛助会員にて構成されております。年会費を納めれば、特別な理由がない限りどなたでも正会員として活動できます。

- (1) 正会員 ・年会費1,000円
- (2) 賛助会員 ・個人年会費1口1,000円 1口以上
・団体年会費1口5,000円 1口以上



NPO法人流山ひろがる和

〒270-0135 流山市野々下6-613-117

代表理事 小泉 尚子

☎:04-7143-3468 携帯: 090-4076-6927

E-mail: hh-koizumi@viola.ocn.ne.jp

(HP)

流山ひろがる和

検索

令和元年9月作成

令和元年9月
千葉県認証



NPO法人流山ひろがる和

伝統的の日本文化発信による地域活性化
《伝え、広げて、繋いでいこう》流山の心意気!



目的

- (1)和布・和装伝統文化、つるし雛・節句人形・折り紙細工等の手作り並びに日本古来の伝承文化に関する事業の推進
- (2)地域伝統糀発酵文化の更なる啓蒙・啓発活動
- (3)「和」の体験型インバウンド事業への積極的取組み
- (4)障害者、被介護者、高齢者等と一般市民との交流促進
- (5)上記を通じた高齢者活性化及び地域とのコミュニケーション強化

事業内容

- (1)和布・和装伝統文化及び手作り教室の月例開催<市内数か所>
- (2)流山に春を告げるイベント、「流山つるし雛ひな巡り」の開催<2~3月>
- (2)他市・他団体との相互交流による展示会、バス研修ツアー
- (3)糀発酵文化に関する講演会・料理教室の開催及び関連事業
- (4)国際交流団体との協働による体験型インバウンド事業
- (5)作品冊子集、会報、リーフレット及びHP・YouTubeによる啓蒙活動



日本伝統・伝承文化

1. 団体・地域別手作り教室

日常は、100名を超える会員が、流山市内数か所に分かれて、団体や地域毎の研修会に参加し、おしゃべりを楽しみながら作品制作に努めています。講師から学んだり、お互いに教材を見ながら学び合ったりして、スキル向上に努めています。「**高齢化に伴い家に籠りがちな主婦が、積極的に地域活動に参加しコミュニケーションを!**」が原点です。毎月の活動が、流山に春を告げる「流山つるし雛ひな巡り」への作品展示に結びついています。



2. 流山つるし雛ひな巡り

2014年(平成26年)に会員作品の展示会を実施して以来6年、今では、毎年延べ40,000人を超える来場者を数えるに至りました。特長は、

- (1)展示は全て会員の手作り作品
- (2)毎年見せ方を変え、来場者に常に新たな感動を!
- (3)著名な作家・他団体の特別展示 の3点。

また、手作りワークショップの体験も充実、著名人の講演、ライブコンサート、シニアバスツアー、ふれあい雛食堂と多種多彩な内容となっています。近年、高齢被介護者の姿が目立つようになりましたが、恒例行事となった本イベントを心待ちされているようです。会場は、流山市生涯学習センター、流山市役所、キッチンアリーナ、福祉会館、自治会及び飲食店など全10数ヶ所。



3. 研修&シニアバスツアー

有名なつるし雛イベントを訪ねたり、流山内外の日本伝統文化を愛する者同士の相互交流は、「流山つるし雛ひな巡り」への特別展示や出張展示会などに結びついております。また、つるし雛ひな巡りのシニアバスツアーは高齢者に大人気のプログラムです。



糀発酵文化

流山の伝統和文化を広げ・繋ぐには、和食の至宝たる糀発酵文化の啓蒙・啓発は必須アイテム。従来の講演開催に加え料理専門家の協力を得て、糀の発酵文化を数回のワークショップを通じて体系的に学びます。その後、流山オリジナルブランドの商品開発にチャレンジします。



《ワークショップ》

- ①甘酒スムージ
- ②流山白みりん
- ③味噌玉作り
- ④酒粕の効能
- ⑤醤油糀作り



体験型インバウンド

和服の着付け、つるし雛・折り紙細工、抹茶、伝統和食調理体験&ふるさと・農泊ツアー等、夫々の分野の会員が「おもてなし」にあたります。SNS活用とYouTube配信が鍵になります。過去に行った事例を参照ください。



コミュニケーション向上

地域活性化、会員相互のコミュニケーション向上を目指すとともに、会員の長年に亘る努力と成果を財産化すべくハード・ソフト両面から取り組みます。具体的には、下記の情報媒体を積極的に活用します。

- (1)活動・イベントのYouTube配信
- (2)各種小冊子の作成(団体別、イベント別)
- (3)会報「流山ひろがる和」の発行(季刊)

